

こころの医療センター（仮称）敷地造成工事かわら版

第3号

工事についてお気づきの点がありましたら、下記にご連絡ください

発行：2013（H25）年2月
 佐藤工務・佐藤組特定JV
 山形県立こころの医療センター（仮称）敷地造成・地盤改良工事現場
 鶴岡市茅原草見鶴50番地
 TEL・FAX
 (0235)64-1119

病院棟の地盤改良工事実施、側溝工事も急ピッチ

12月上旬からの敷地内の盛土工事がほぼ完了し、1月中旬から、いよいよ本格的に「病院棟建設地」の地盤改良工事（SAVEコンポーザー）をおこなっています。

SAVEコンポーザー施工機



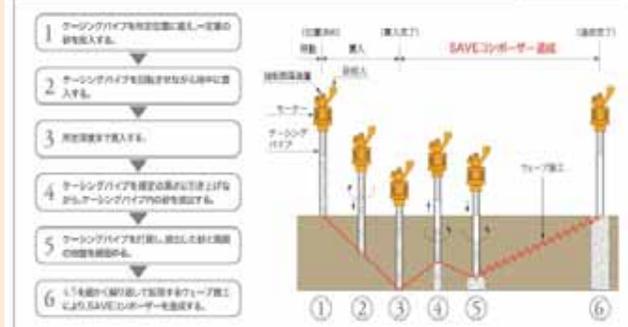
施工機の組立中のお様子です



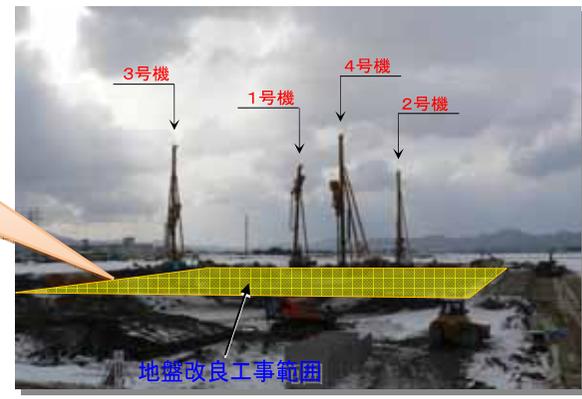
【地盤改良工事とは】

地盤に砂杭（砕石杭）を打込み地盤の液状化を防止、地震時の安定を図る。
静的締固め砂杭工法（SAVE コンポーザー）の特徴
 無振動・低騒音で、周辺環境へ与える影響が少ない工法です。

SAVEコンポーザーの施工方法



地盤改良工事の全景です（2月中旬）



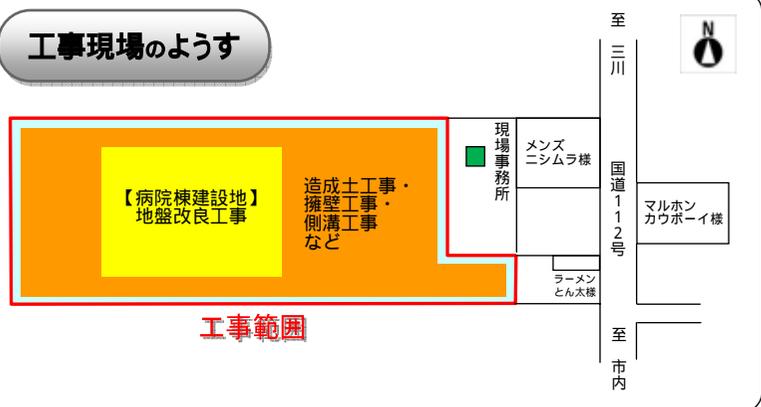
砂・砕石杭は3、4、6、7本。直径700ミリのものが約20メートルの深さまで入っています。



工事の予定 2月・3月

	2月							3月						
	5日	10日	15日	20日	25日	28日	5日	10日	15日	20日	25日	31日		
造成土工事	[赤い帯]													
地盤改良工事	[黄色い帯]													
擁壁工事	[赤い帯]													
側溝工事	[緑色の帯]													
仮設工事	[緑色の帯]													
交通管理	[青色の帯]													

工事現場のようす



工事範囲

東側の側溝工事のようすです



盛土工事の仕上げのようすです

